

産業労働常任委員会資料

令和8年6月16日

# 産業労働施策の総合的な推進について

産業労働部  
地域経済課

# 目次

## I 本県経済・雇用の状況

- 1. 経済の規模・・・・・・・・・・・・・・・・ 03
- 2. 県経済の産業構成・・・・・・・・・・・・ 04
- 3. 人口減少の状況・・・・・・・・・・・・ 05

## II 最近の経済・雇用情勢

- 1. 経済・雇用情勢の推移・・・・・・・・・・・・ 07
- 2. 中東情勢を踏まえた対応・・・・・・・・・・・・ 17

## III 「ひょうご経済・雇用戦略（2023～2027年度）」の推進

- 1. 戦略の概要・・・・・・・・・・・・・・・・ 20
- 2. 9つの重点プロジェクトと施策展開・・・・・・・・・・・・ 21
- 3. 戦略推進会議の実施状況（R7年度）・・ 25
- 4. R8年度戦略会議 実施案・・・・・・・・・・・・ 26

## IV GX戦略地域選定に向けた取組

- 1. 制度概要・・・・・・・・・・・・・・・・ 27
- 2. 本県構想概要・・・・・・・・・・・・ 28

# I 本県経済・雇用の状況

## 1. 経済の規模

本県は主要経済指標において全国の4%程度のシェア、7位前後の位置を占めている。その中で製造品出荷額等は全国5位となっている。

### 【主要経済指標】

項 目	実 数 ( 単 位 )	全国シェア	全国順位
人口 (令和6年10月1日)	5,337 ( 千 人 )	4.3%	7位
県内総生産 (GDP) (令和5年度・名目)	23,990 (10億円)	3.9%※	6位※
第1次産業	104 ( " )		
第2次産業	7,527 ( " )		
第3次産業	16,079 ( " )		
県民所得 (令和5年度)	17,600 ( " )	4.0%※	7位※
事業所数 (令和3年・民営)	203,113 (事業所)	3.9%	8位
従業者数 (令和3年・民営)	2,221 ( 千 人 )	3.8%	7位
製造品出荷額等 (令和5年)	18,462 (10億円)	4.9%	5位
商品販売額 (令和5年)	16,840 ( " )	2.7%	8位

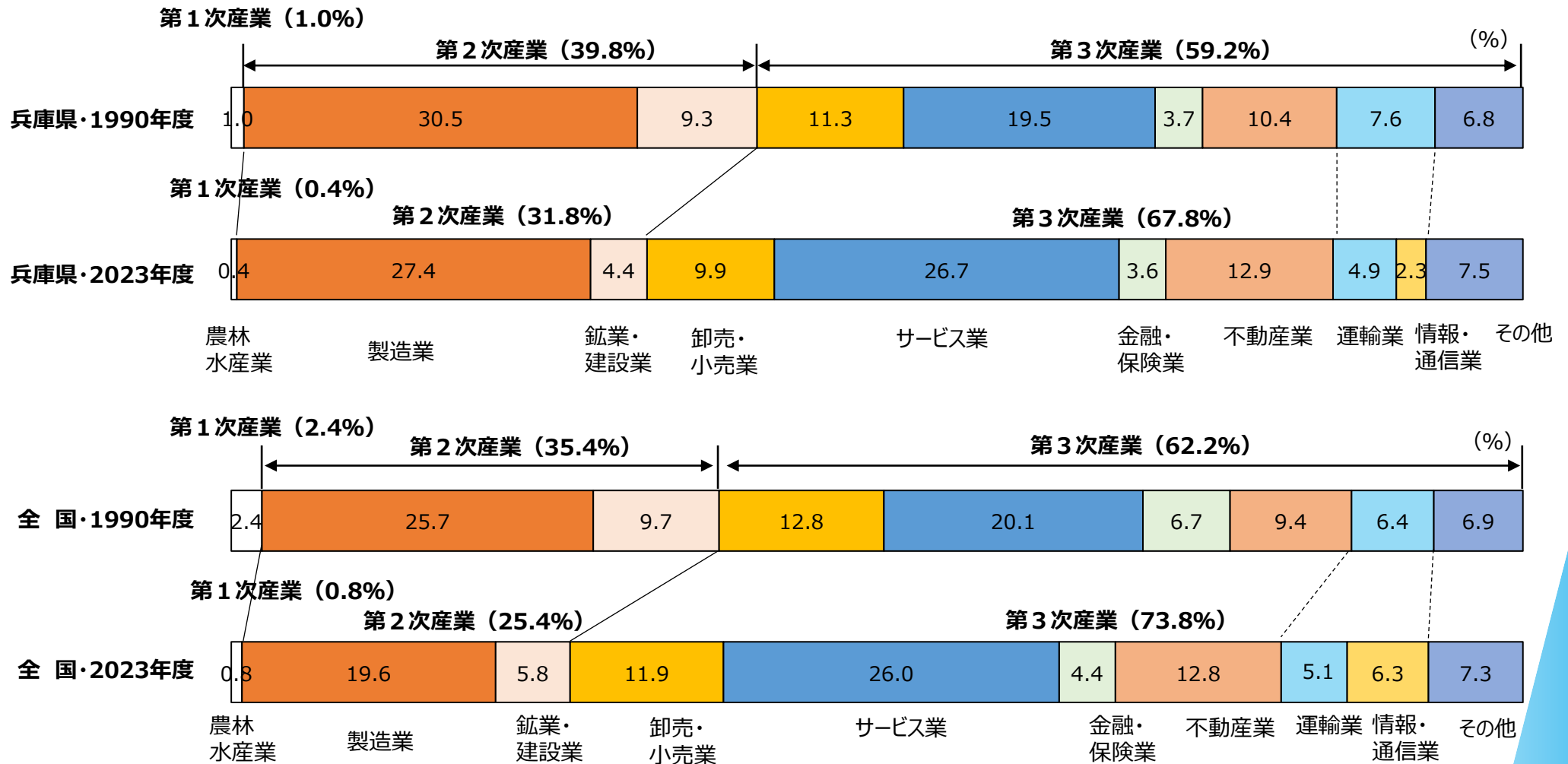
(資料：総務省「人口推計」、県統計課「県民経済計算」、総務省・経済産業省「経済センサスー活動調査」、  
総務省・経済産業省「経済構造実態調査」)

※県内総生産 (GDP)、県民所得の全国シェア、順位は令和4年度の数値

## 2. 県経済の産業構成

全国的に経済のサービス化が進むとともに、県内総生産（GDP）に占める第3次産業の割合が高まっている。本県の製造業は2023年度時点でも全国と比べて高い構成比となっている。

### 【総生産の産業別構成】

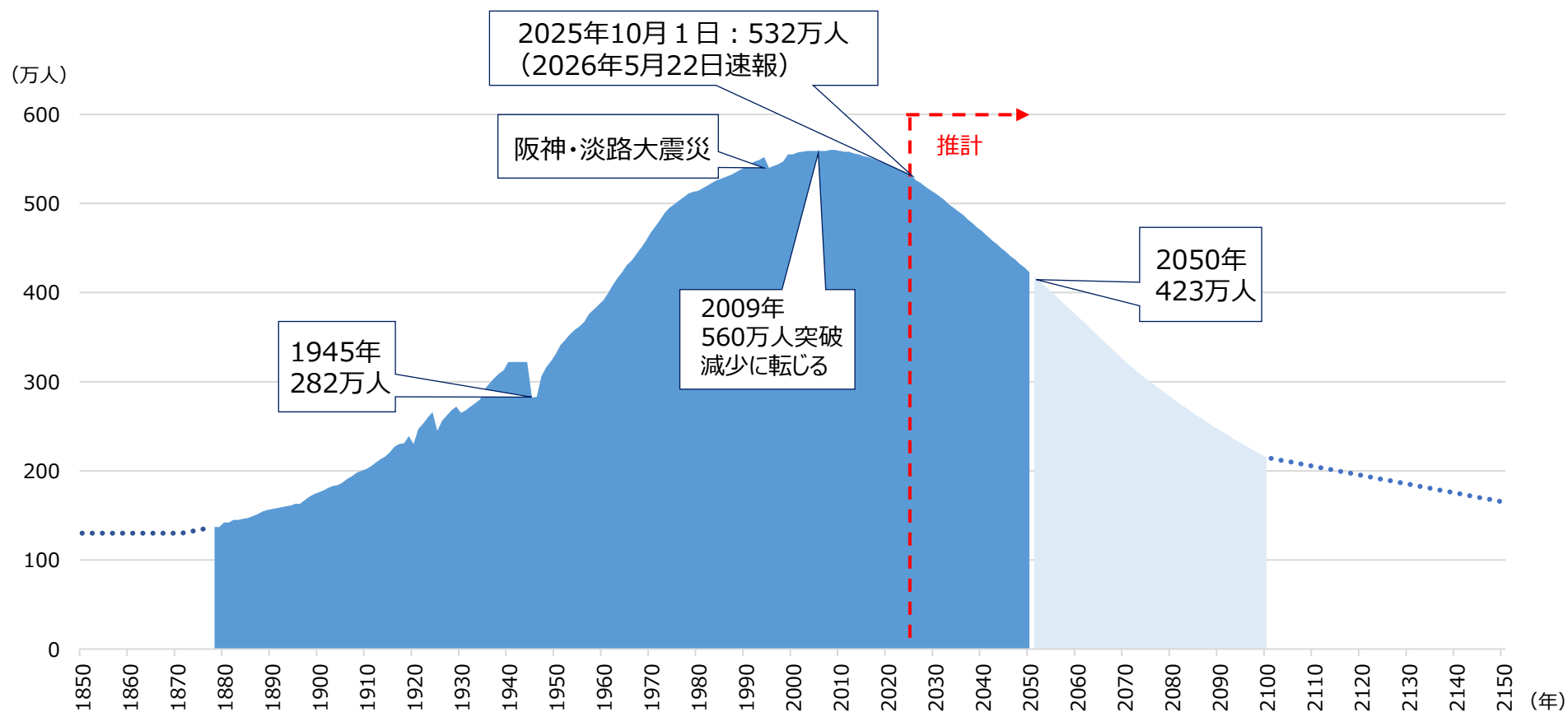


(資料：内閣府「国民経済計算」、県統計課「兵庫県民経済計算」)

# 3. 人口減少の状況

## 【総人口の推移】

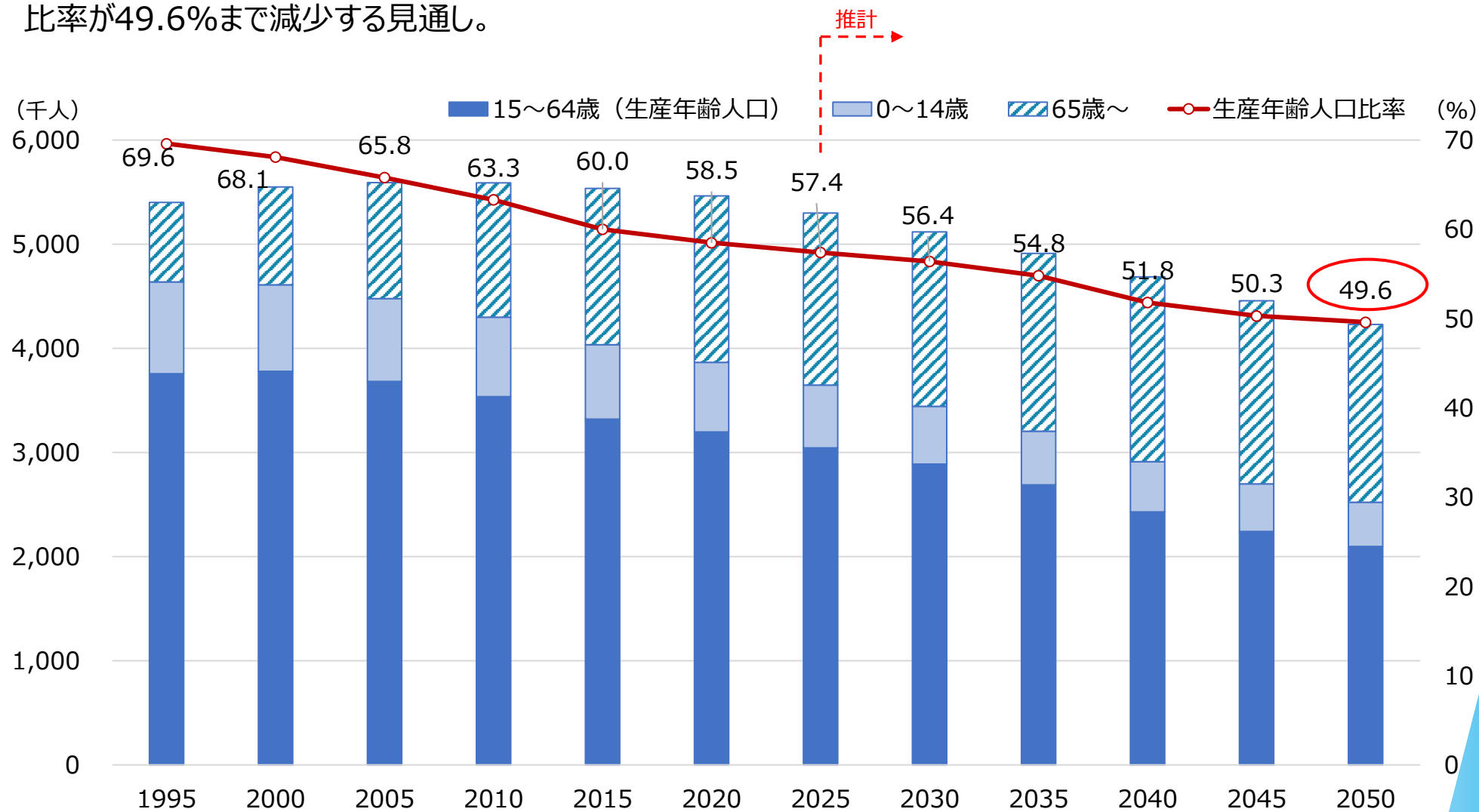
人口は2009年を境に減少に転じ、本格的な人口減少社会に入っており、今後も減り続ける見通しである。



(資料：総務省「国勢調査」、県統計課「国勢調査」、県計画課「兵庫県将来推計人口」(2015～2065))

## 【生産年齢人口の推移】

生産年齢人口（15～64歳）も減少傾向となっている。現在の趨勢が続いた場合、2050年には生産年齢人口比率が49.6%まで減少する見通し。



(資料：総務省「国勢調査」、県計画課「兵庫県将来推計人口」(2015～2065)を基に地域経済課作成)

## II 最近の経済・雇用情勢

### 1. 経済・雇用情勢の推移

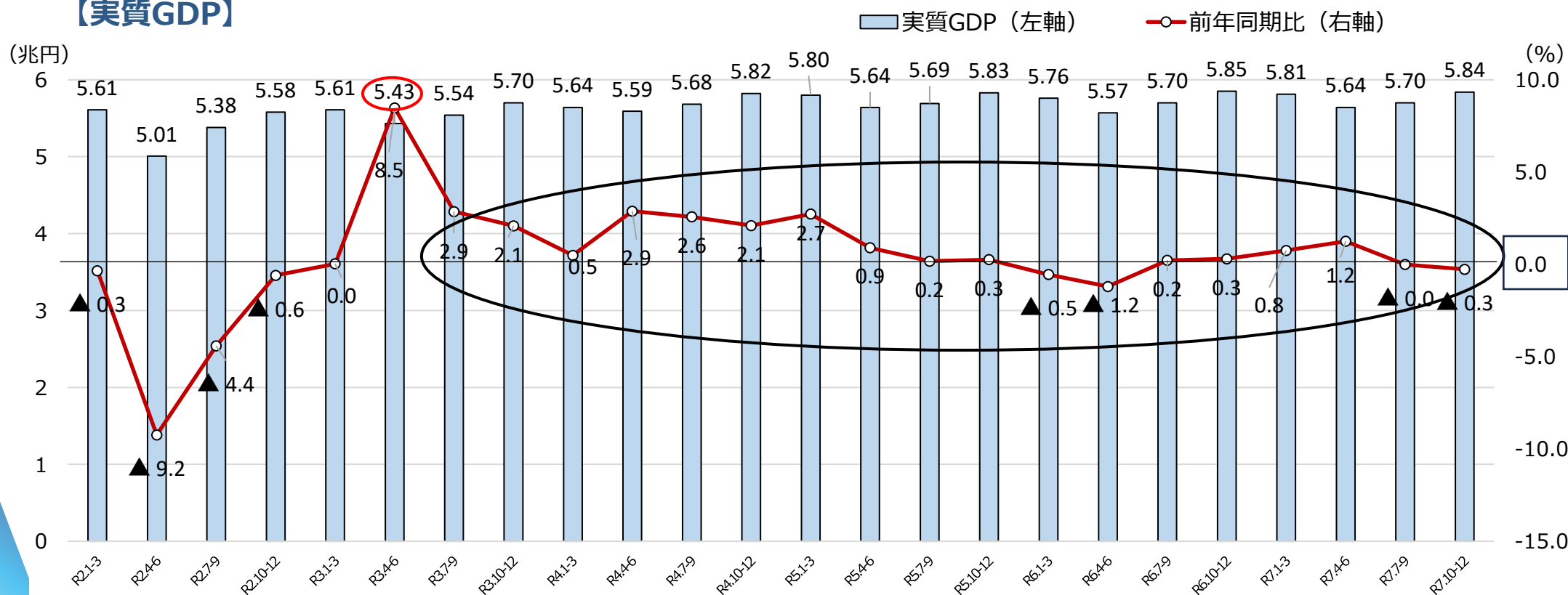
コロナ禍を経て、本県経済は緩やかな回復を続けており、令和7年度もその基調を維持しているが、先行きは、中東情勢緊迫化への懸念などにより、不透明感が強まっている。

足もとでは、企業の景況感や設備投資、商業販売が堅調に推移する一方で、原材料費を含む物価高や雇用人員の不足が続いている。また、個人消費には一部で節約志向も見られる。

#### (1) 県内総生産（GDP）

四半期別実質GDPは、コロナ禍以降、概ね横ばいで推移している。今後、中東情勢緊迫化の影響に注視が必要。

##### 【実質GDP】

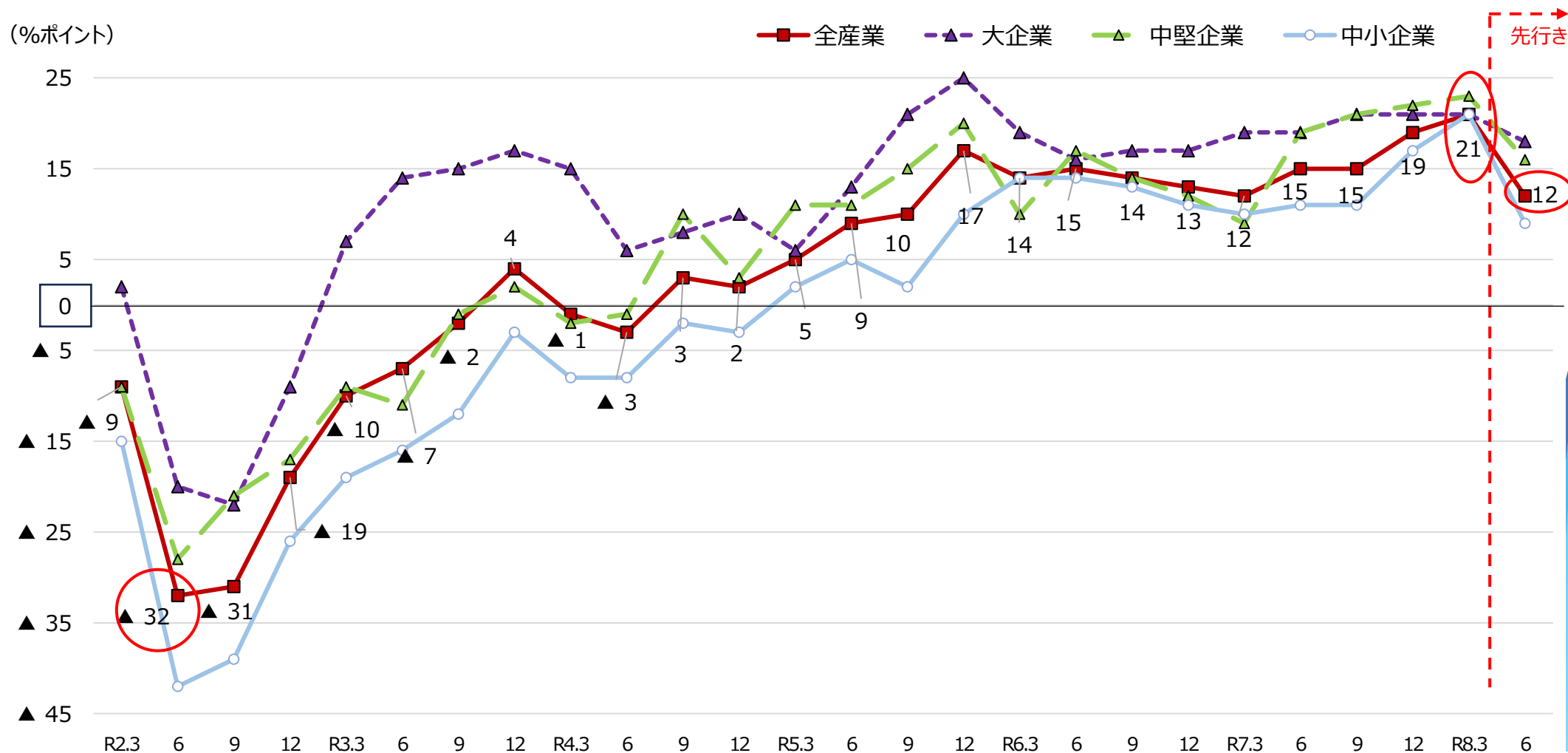


(資料：県統計課「四半期別県内GDP速報」)

## (2) 業況

企業の業況は、コロナ禍以降のピーク圏内で推移している。中東情勢緊迫化を受け、先行きは慎重な見方となっている。

### 【業況判断DI（良い-悪いの推移）】



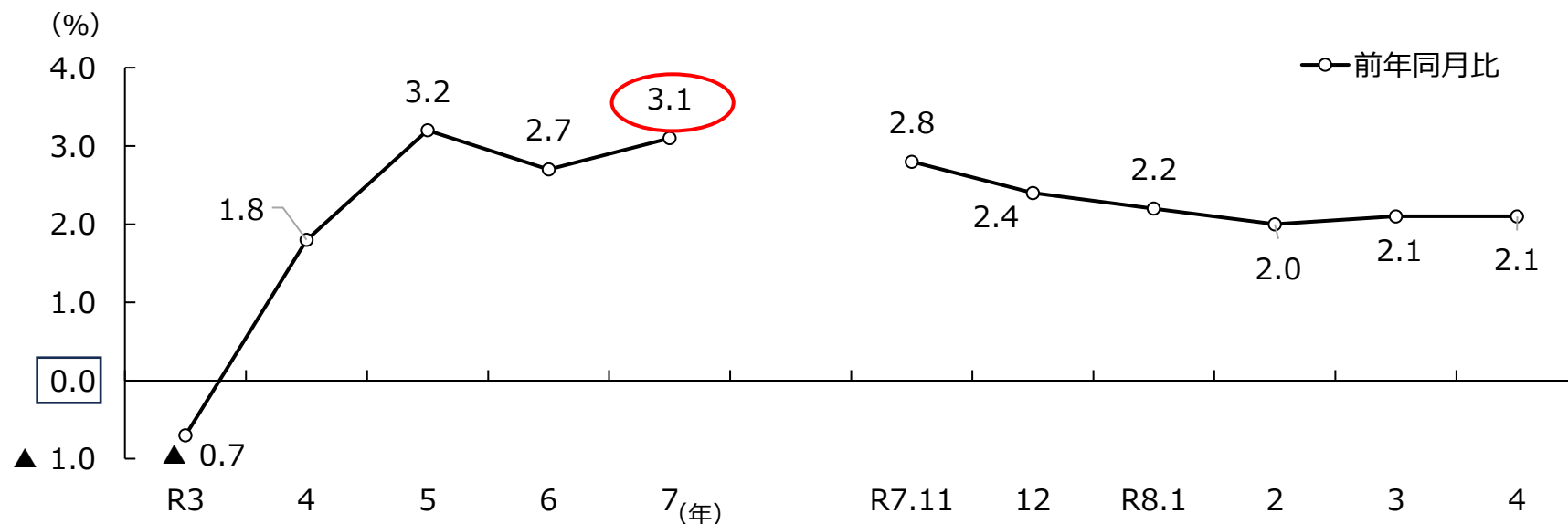
(資料：日本銀行神戸支店「県内企業短期経済観測調査」)

※DIとは、デフュージョン・インデックスの略。ここでは業況判断の方向を示す指標であり、具体的には、業況が「良い」と回答した企業の割合から「悪い」と回答した企業の割合を差し引いた数値

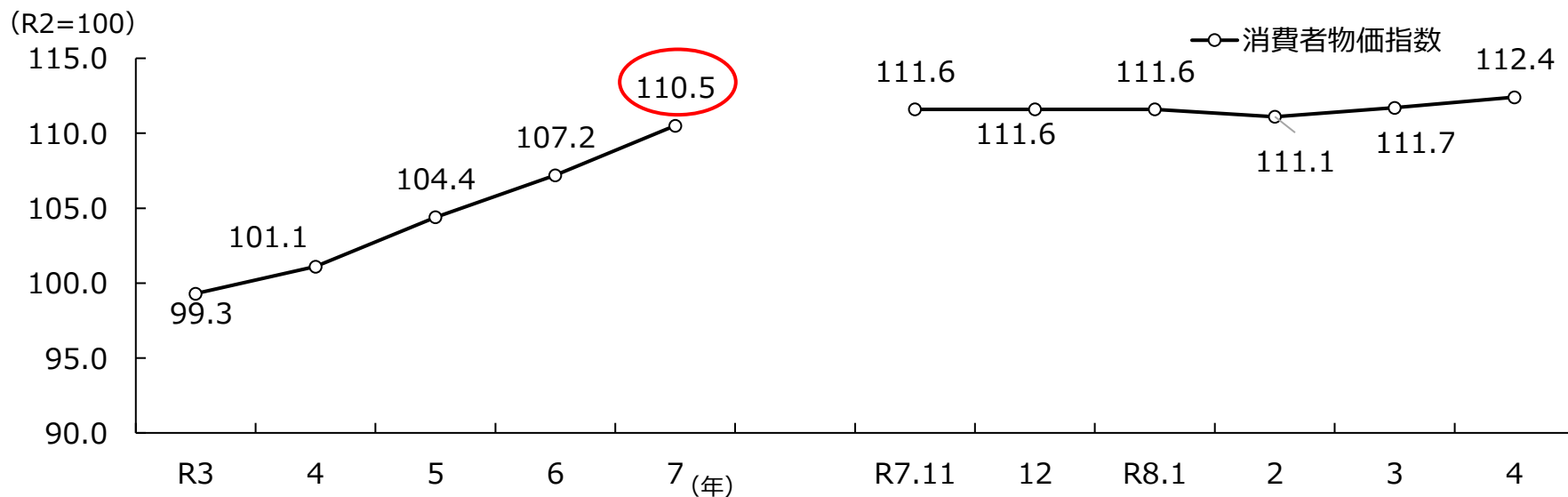
### (3) 消費者物価

消費者物価は令和4年以降上昇傾向が見られ、足もとでは高止まりしている。

#### 【消費者物価指数（生鮮食品を除く総合）の増減率（神戸市）】



#### 【消費者物価指数（生鮮食品を除く総合）（神戸市）】

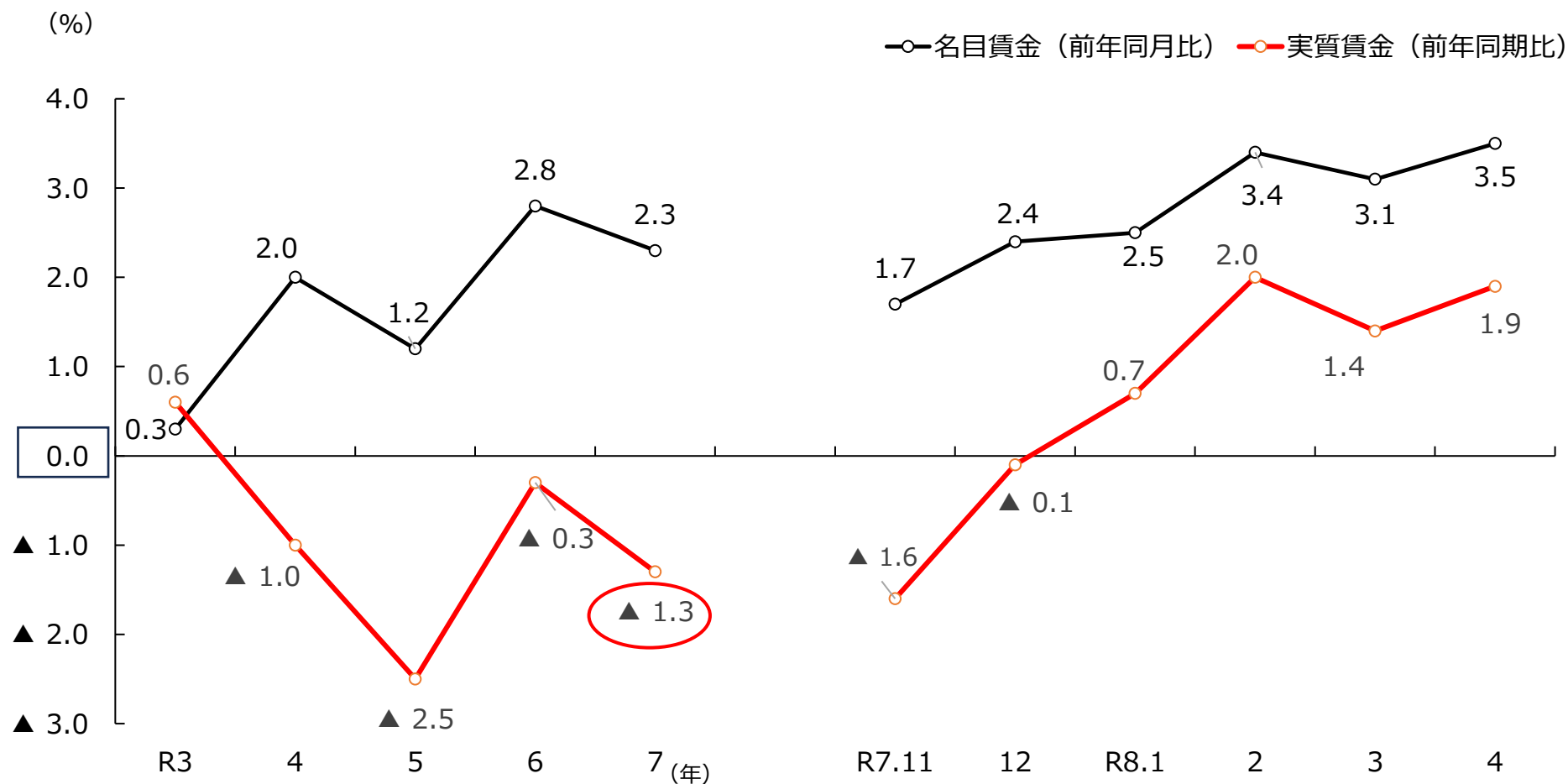


(資料：総務省「消費者物価指数」)

## 《参考》賃金（全国）

名目賃金はプラスで推移している。令和7年度の実質賃金は未だマイナスだが、令和8年1月からのガソリン暫定税率の廃止等により足もとではプラスに転じている。

### 【賃金の増減率（全国）：給与総額】



(資料：厚生労働省「毎月勤労統計調査」)

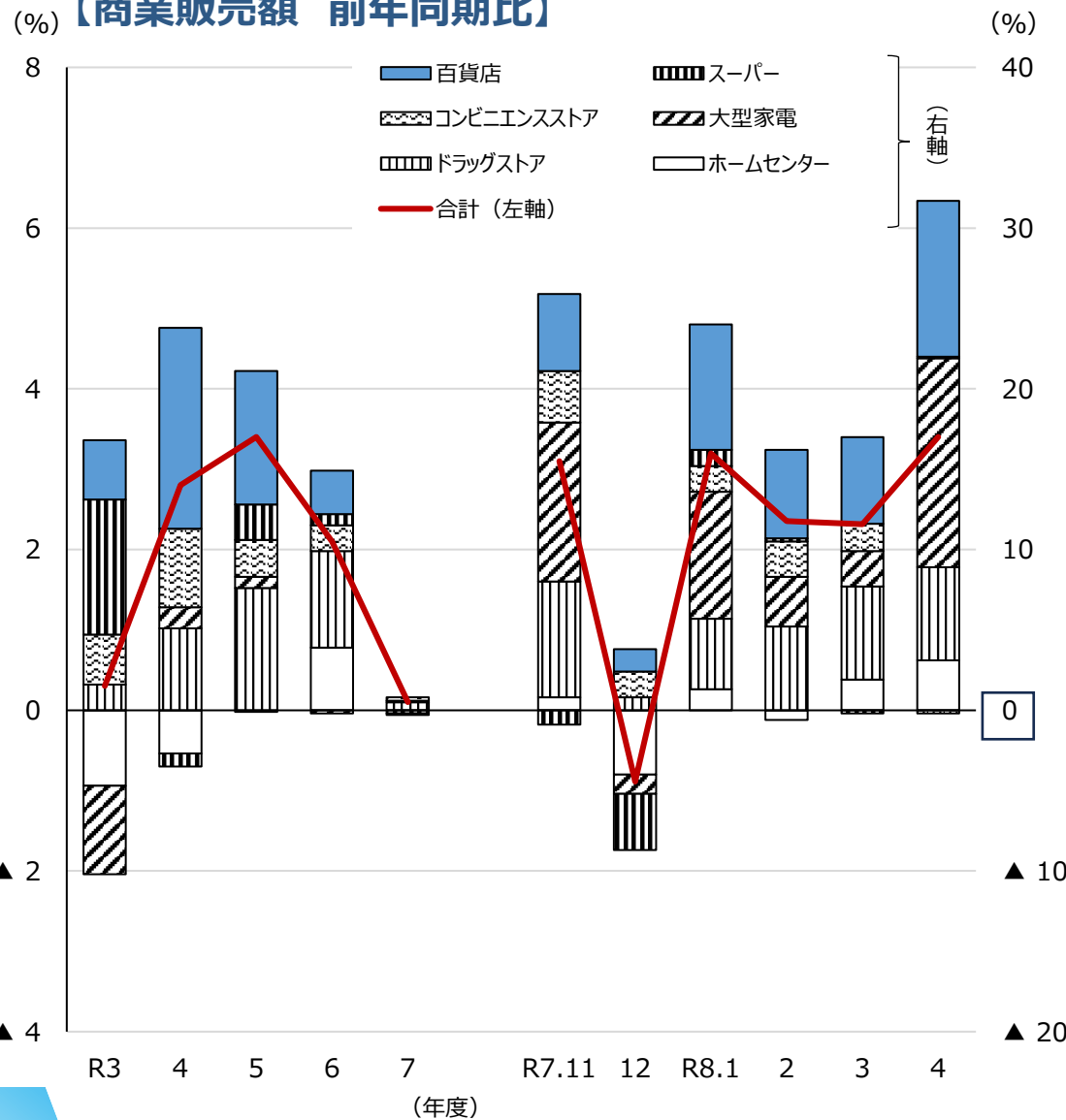
## (4) 需要

### ① 商業販売

令和7年度の商業販売は、物価上昇に伴う節約志向の強まりにより一部の業種でマイナスとなったが、全体の販売額は横ばいであった。足もとでは、百貨店やドラッグストアを中心に全体的にプラスで推移している。

(単位：億円・%)

【商業販売額 前年同期比】



		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
百貨店	販売額	1,895	2,131	2,308	2,371	2,368
	前年度比	3.7	12.5	8.3	2.7	▲ 0.1
スーパー	販売額	6,236	6,187	6,327	6,373	6,361
	前年度比	▲ 0.2	▲ 0.8	2.3	0.7	▲ 0.2
コンビニエンスストア	販売額	4,125	4,328	4,427	4,500	4,510
	前年度比	3.1	4.9	2.3	1.6	0.2
大型家電	販売額	1,782	1,806	1,820	1,817	1,819
	前年度比	▲ 5.5	1.3	0.7	▲ 0.2	0.1
ドラッグストア	販売額	2,647	2,782	2,994	3,174	3,189
	前年度比	1.6	5.1	7.6	6.0	0.5
ホームセンター	販売額	1,331	1,294	1,293	1,343	1,343
	前年度比	▲ 4.7	▲ 2.8	▲ 0.1	3.9	▲ 0.0
合計	販売額	18,016	18,529	19,168	19,577	19,590
	前年度比	0.3	2.8	3.4	2.1	0.1

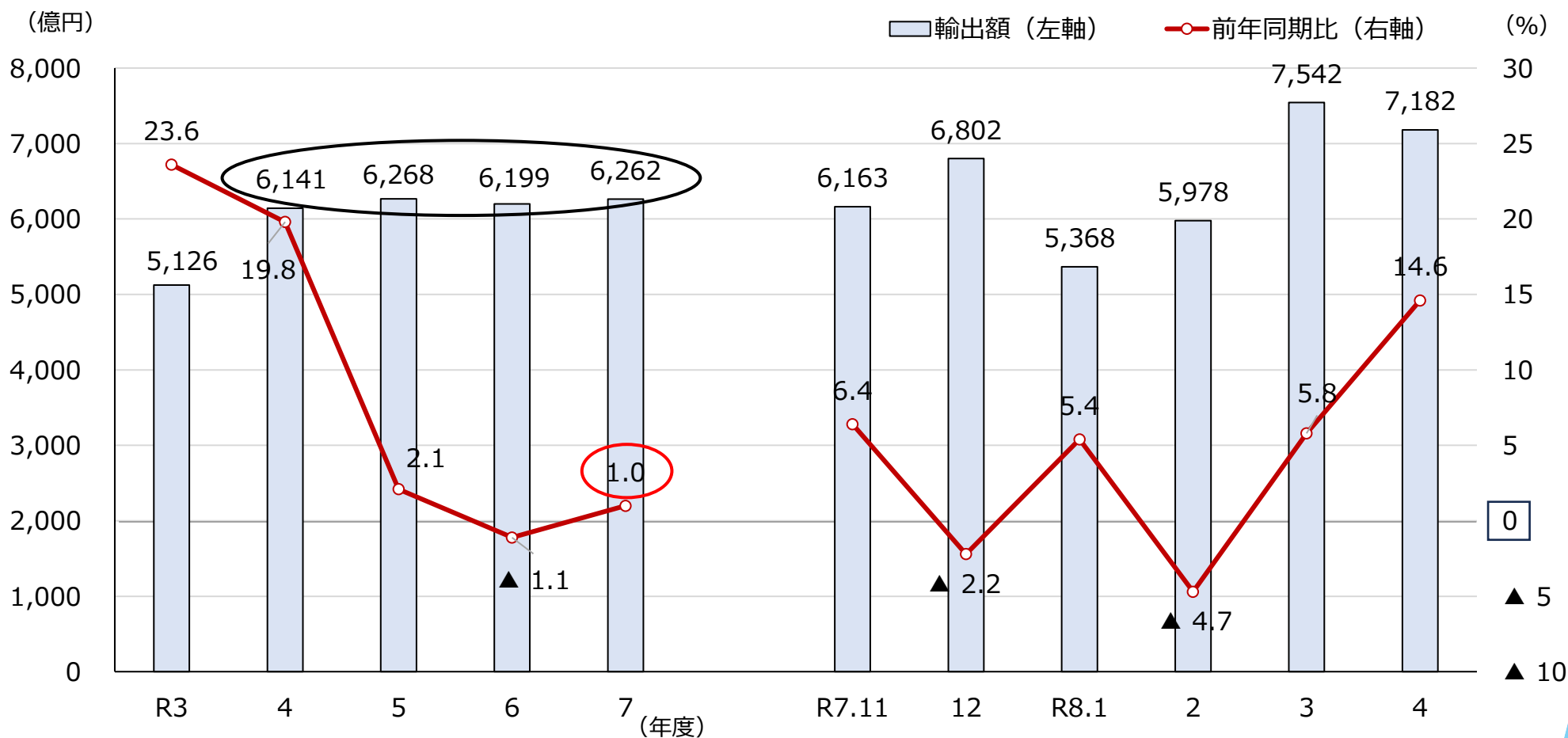
		R7.11	R7.12	R8.1	R8.2	R8.3	R8.4
百貨店	販売額	216	292	206	182	214	190
	前年度比	4.8	1.4	7.8	5.5	5.4	9.7
スーパー	販売額	533	623	524	473	515	494
	前年度比	▲ 0.9	▲ 3.5	1.0	0.2	▲ 0.2	0.1
コンビニエンスストア	販売額	377	401	368	345	388	372
	前年度比	3.2	1.6	1.6	2.2	1.7	▲ 0.2
大型家電	販売額	152	185	164	144	194	145
	前年度比	9.9	▲ 1.2	7.9	3.1	2.2	13.0
ドラッグストア	販売額	275	306	265	254	293	281
	前年度比	7.2	0.8	4.4	5.2	5.8	5.8
ホームセンター	販売額	112	130	95	88	111	121
	前年度比	0.8	▲ 4.0	1.3	▲ 0.6	1.9	3.1
合計	販売額	1,664	1,937	1,622	1,486	1,716	1,602
	前年度比	3.1	▲ 0.9	3.2	2.4	2.3	3.4

(資料：経済産業省「商業動態統計」)

## ② 輸出

神戸港の輸出額は、令和4年度以降過去最高金額並みで推移している。足もとでは、概ね前年同期比プラスで推移している。

### 【神戸港輸出額】



※年度の輸出額は月平均値

(資料：神戸税関「神戸港貿易概況」)

## (5) 企業活動

### ① 設備投資

令和7年度の設備投資計画は、非製造業で大きく増加見込み。令和8年度計画については、引き続き増加傾向にあるものの、今後、中東情勢緊迫化の影響に注視が必要。

#### 【設備投資額 前年度比 (R8年3月)】

(単位：%)

		R4年度	R5年度	R6年度	R7年度見込	R8年度計画
県内	全産業	9.3	2.6	6.9	10.7	6.1
	製造業	12.0	5.3	8.2	8.8	5.4
	非製造業	▲ 8.2	▲ 15.0	▲ 2.8	27.3	10.9

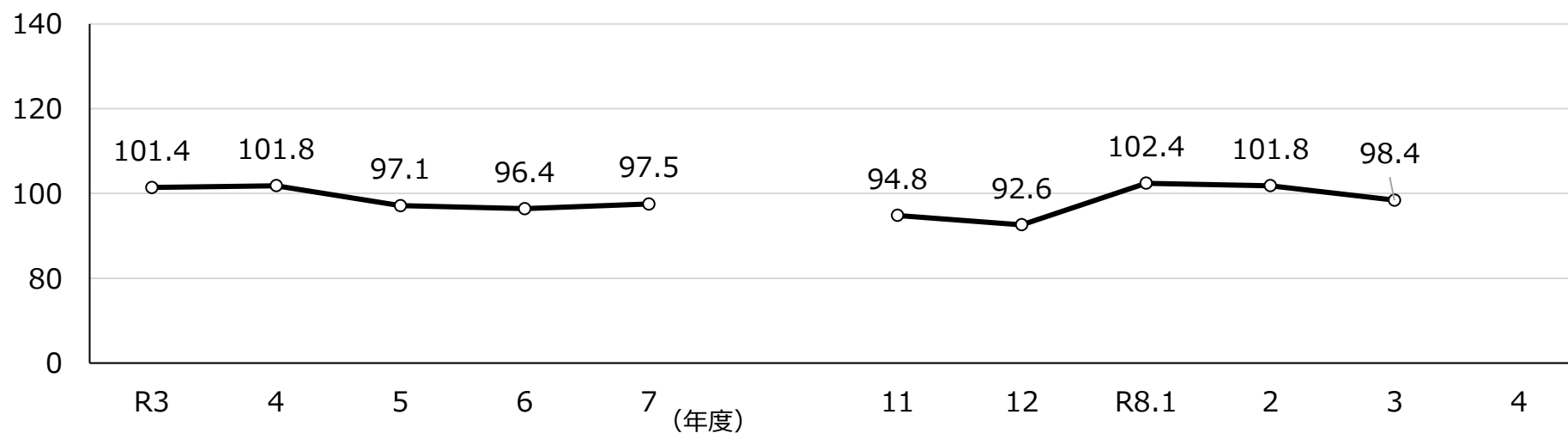
(資料：日本銀行神戸支店「県内企業短期経済観測調査 (ソフトウェア・研究開発を含む設備投資額 (除く土地投資額))」)

### ② 生産

鉱工業生産指数は、概ね横ばいで推移しているが、今後、中東情勢緊迫化の影響に注視が必要。

#### 【鉱工業生産指数】

(R2=100)



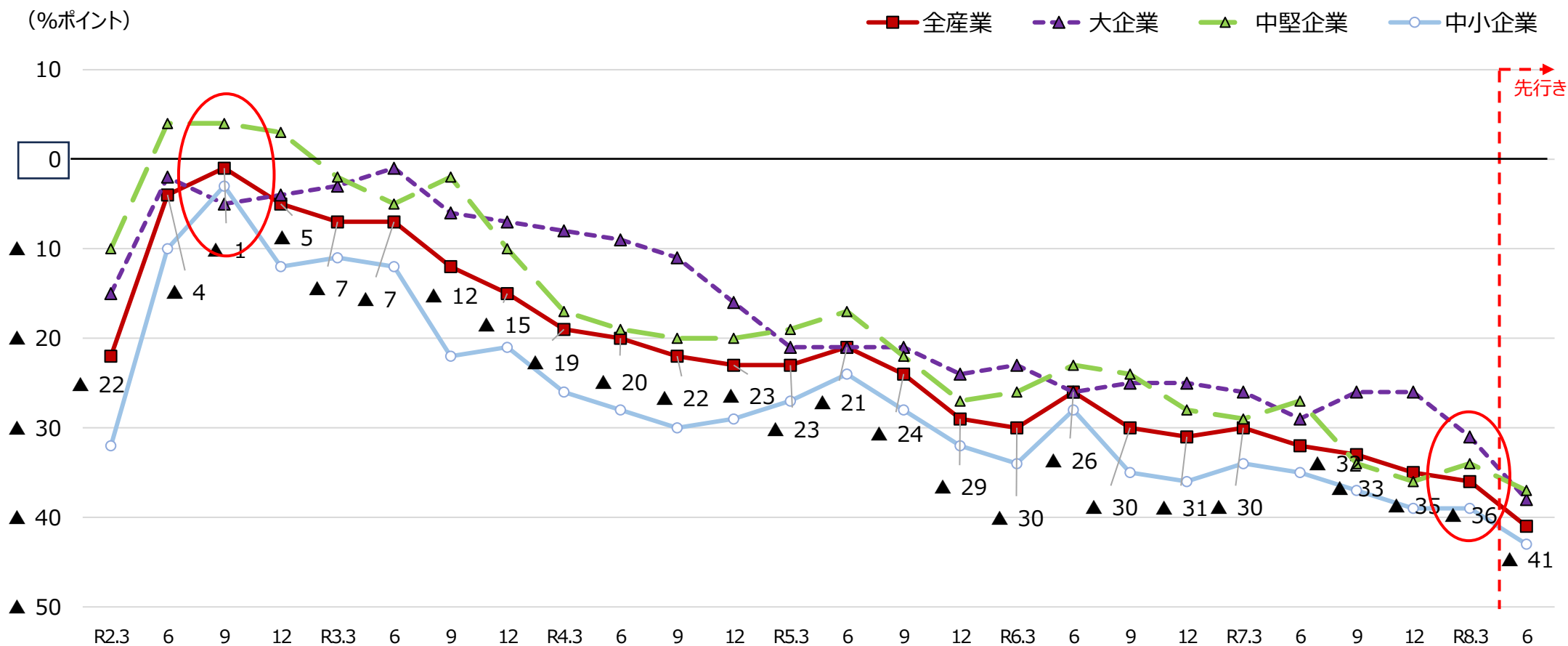
(資料：県統計課「兵庫県鉱工業指数」)

## (6) 雇用

### ① 人員の過不足（規模別）

企業の雇用人員判断は、年々不足感が強まっている。

#### 【全産業雇用人員判断DI（過剰－不足の推移）】



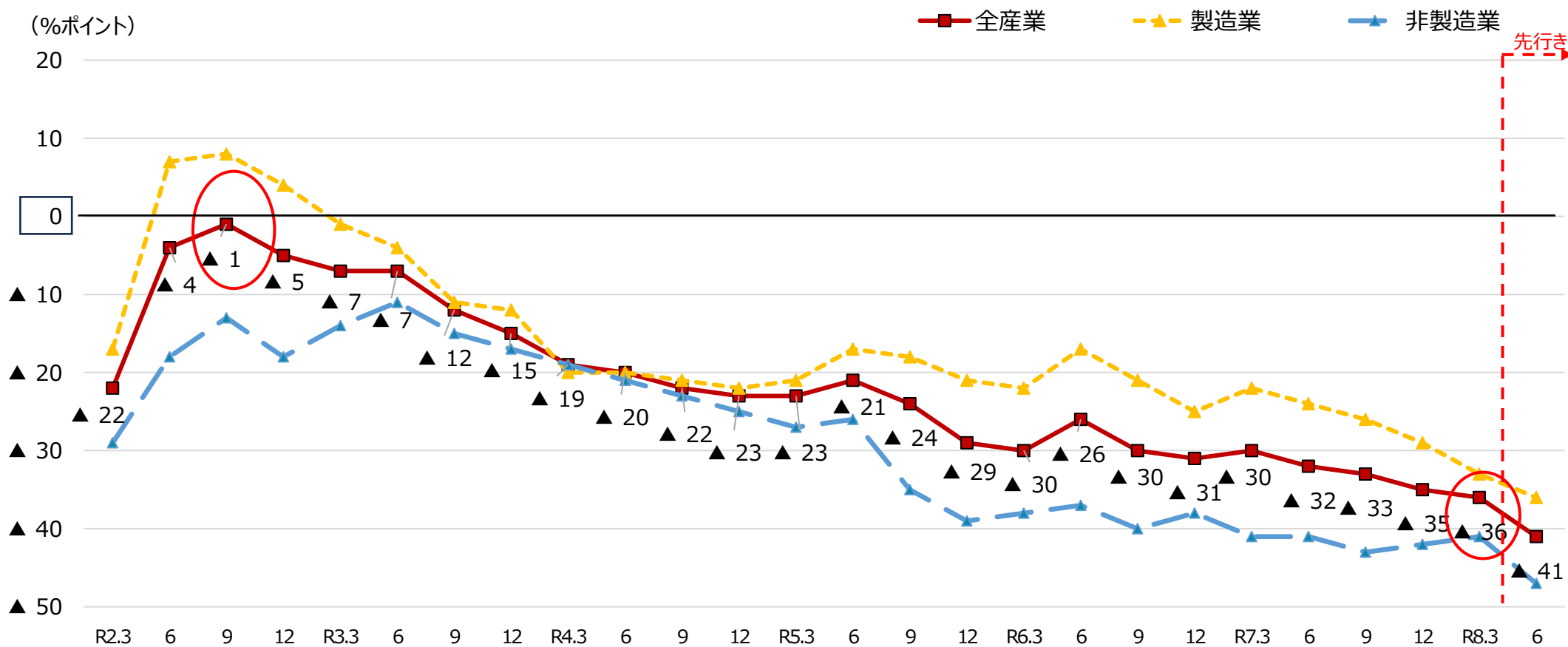
(資料：日本銀行神戸支店「県内企業短期経済観測調査」)

※ DIとは、ディフュージョン・インデックスの略。ここでは雇用人員判断の方向を示す指標であり、具体的には、雇用人員が「過剰」と回答した企業の割合から「不足」と回答した企業の割合を差し引いた数値

## ② 人員の過不足（製造・非製造の別）

製造・非製造の別では、非製造業の不足感が強い。

### 【業種別雇用人員判断DI（過剰－不足の推移）】

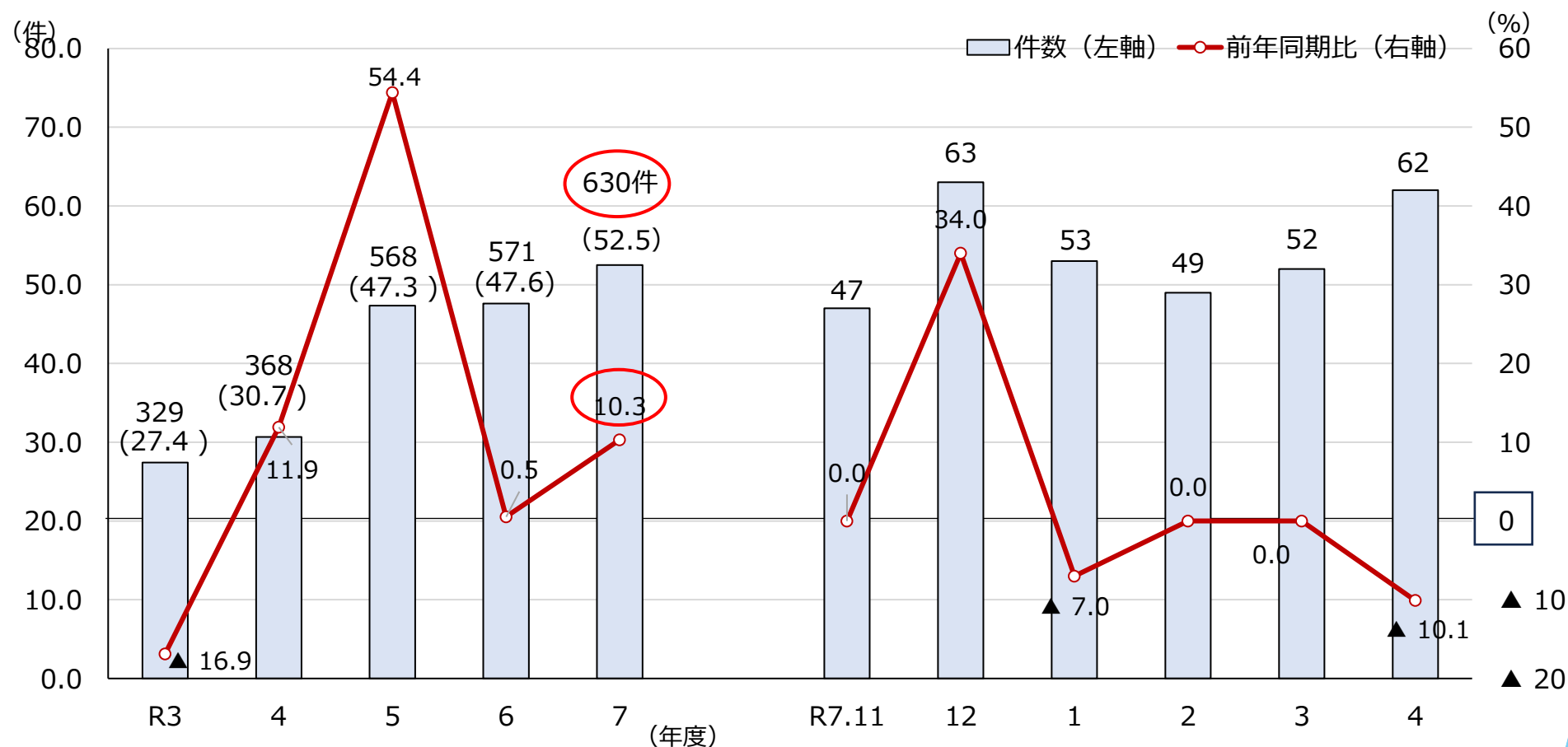


(資料：日本銀行神戸支店「県内企業短期経済観測調査」)

## (7) 倒産

令和7年度の企業倒産は630件（月平均52.5件）と前年度比10.3%増となった。足もとでは、60件前後の高い件数で推移しており、今後、中東情勢緊迫化の影響に注視が必要。

### 【企業倒産件数】



※上段：年間件数計  
下段：( )内は月件数平均

(資料：(株)東京商工リサーチ神戸支店「兵庫県企業倒産状況」)

## 2. 中東情勢を踏まえた対応

### (1) 県下企業への影響

- 原油等の代替調達や備蓄放出などにより、現在のところ重要物資の総量は充足している。一方で、国は目詰まり解消に向けた対応などを進めており、引き続き、**国の動向を注視**する必要がある。
- 現時点では大きな混乱にまでは至っていないものの、県内事業者などからは原油価格の高騰に伴う様々なコスト増加や、一部資材（ナフサ、シンナー、包装材等）の調達が困難になるなど、**先行きを不安視する声がある。**

#### 【県内企業へのヒアリング結果】

製造業	<ul style="list-style-type: none"> <li>金属管の表面処理に使用するシンナー等が入手困難な状況にあり、取引実績のない顧客・製品は受注拒否。また、既存の顧客についても過去の供給実績を上限とした供給で対応（非鉄金属）</li> <li>購入量の制限等により原材料の調達が難しくなり、取り合いの様相を呈している。今後、原材料が不足すると経営に影響が出るため、代替品、あるいは海外から調達が可能か検討（化学製品）</li> <li>ラッピングフィルムが50%値上げかつ、6月以降の入荷の目途が立たない（食品）</li> <li>重油価格高騰の状況によっては、操業を続けられたとしても、コスト増による利益圧迫は避けられない状況であり、赤字転落の可能性もある（播州織）</li> <li>LPガスの価格が高騰するとの情報がある。原価の6割がガス代という種類の瓦もあり、状況に合わせた支援を検討してほしい。また、ラップ等の梱包資材価格も上昇見込み（淡路瓦）</li> </ul>
建設業	<ul style="list-style-type: none"> <li>トイレ、バス等の住宅設備が入らないため工事が完了せず、代金の回収が止まり、資金繰り上の地獄に陥っている</li> <li>断熱材、配管、建具等の石油製品の値上げや物流の混乱、資材不足で着工遅延・工事停止の発生を懸念</li> </ul>
運輸業	<ul style="list-style-type: none"> <li>燃料高騰に加え、オイルやグリスなどの油脂類、トラックの数理部品が入ってこない。利益どころか、車両を維持し続けることが困難</li> </ul>
小売業	<ul style="list-style-type: none"> <li>パッケージやフィルム等の包装資材の調達が困難（食料品）</li> </ul>
サービス業	<ul style="list-style-type: none"> <li>車体塗装用のシンナーが入手できず、車両の塗装受注が減少（自動車整備）</li> </ul>

## 2. 中東情勢を踏まえた対応

### (2) 本県の対応状況

#### ① 相談窓口の設置（令和8年3月18日）

原油価格高騰への懸念に対する総合相談窓口及び資金繰りに関する専門的な助言を行う専門相談窓口を設置  
(R8.6.5現在 相談件数：232件)

#### ② 中東情勢に関する庁内連絡会議の開催（令和8年5月11日）

県内経済や県民生活への影響について部局間の情報共有を行うとともに、今後の対応の方向性を検討

#### ③ 国への緊急要望（令和8年5月15日）

経済産業省等に対し、中東情勢に伴うエネルギー及び石油関連製品の安定供給等に関する緊急要望を実施

要望先	○ 経済産業大臣、副大臣 ○ 経済産業省 製造産業局 素材産業課、生活製品課 ○ 資源エネルギー庁 資源・燃料部 政策課、燃料供給基盤整備課 ○ 中小企業庁 経営支援課
要望内容	○ 流通経路における目詰まりの早期解消 ○ 需給に関する正確な情報の迅速かつ広範な周知徹底 ○ 中小企業者等への重点的な支援措置の実施 ○ 燃料価格高騰が幅広い業種に及ぼす影響への対応 ○ 地域経済の実情に応じた需要喚起や事業者支援に向けた交付金の拡充

#### ④ 経営円滑化貸付の融資対象者を拡大（令和8年4月1日、令和8年5月18日）

原油・原材料価格高騰等の影響を受ける中小企業に対する支援として経営円滑化貸付の対象を拡大  
(R8.6.5現在 申込件数：224件（うち、融資実行73件）)

要件	内容			開始日
	業種	期間要件	利率	
原油価格高騰	セーフティネット保証の指定業種 → 全業種	最近3か月の売上高に占める原油等の仕入額割合 → 最近1か月	1.65% → 1.45%	R8.4.1
売上減少	全業種	最近3か月売上 → 最近1か月売上	1.65% → 1.45%	R8.5.18
利益率減少	セーフティネット保証の指定業種 → 全業種	最近3か月利益率 → 最近1か月利益率	1.65% → 1.45%	R8.5.18

## 2. 中東情勢を踏まえた対応

### (2) 本県の対応状況

#### ⑤ 中小企業等事業者の経営構造改革への支援（6月補正）

燃料高騰や物資の供給不足の影響を受けやすい中小企業等における経営構造改革を支援

事業名	稼ぐ力の強化に向けた経営構造改革支援事業	じばさん経営構造改革支援事業
事業概要	強固な経営基盤の構築を促進するため、原油由来原材料等からの脱却、調達先の多角化等、将来を見据えた経営構造改革につながる取組を支援	地場産業の持続的な振興を図るため、原材料調達先の多角化、新たな主力事業の立ち上げ、低コスト化・高効率化など収益力向上や構造改革につながる取組を支援
	補助対象	商工会・商工会議所が実施する伴走型指導の結果、本事業の実施が経営基盤の強化につながると認められる者
	対象経費	調査研究費（コンサル委託料、講師謝金等）、新商品開発費、旅費、宣伝広告費等
	補助率	中小企業 1/2、小規模事業者 2/3 (補助上限100万円)
予算	2.1億円	1.5億円

#### ⑥ 国の電気・ガス料金支援に呼応した光熱費高騰影響の緩和（6月補正）

特別高圧電力を受電する中小企業やLPガス利用者への負担軽減対策(3ヶ月相当)を実施

事業名	特別高圧電力	LPガス
対象	特別高圧で受電する県内中小企業等	粘土かわら製造業、陶磁器・同関連製品製造業
支援内容	R8.7月、9月:1.8円/kwh、R8.8月:2.3円/kwh (国の高圧電力に対する支援単価並)	LPガス使用量に応じ、3万円～最大110万円
予算	2.8億円	2,700万円

## III 「ひょうご経済・雇用戦略（2023～2027年度）」の推進

### 1. 戦略の概要

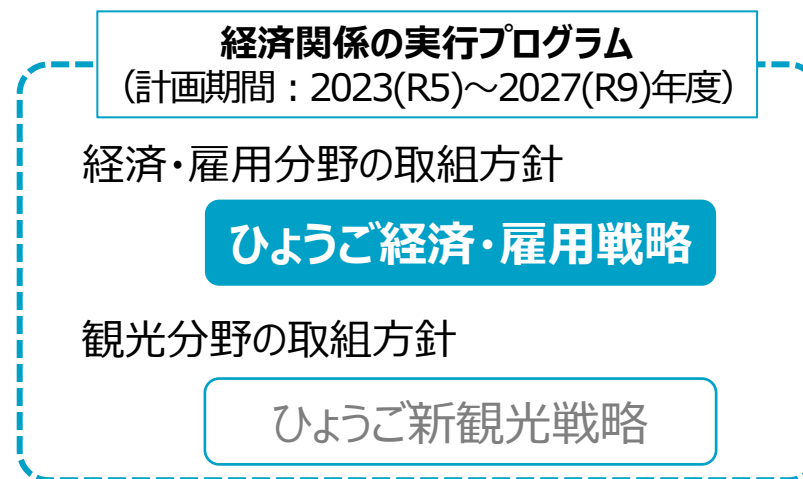
#### (1) 位置づけ

- ① 経済・雇用分野における中長期的な取組方針（計画期間：2023～2027年度）
- ② 有識者で構成される「ひょうご経済・雇用戦略策定会議」での意見を踏まえて策定
- ③ 本戦略のうち中小企業の振興に関する部分を、中小企業振興条例第9条第1項に規定する「中小企業の振興に関する計画」と位置づけ（9月議会において実施状況を報告）

#### 県政の羅針盤



2050年に、誰もが希望を持って生きられる一人ひとりの可能性が広がる「躍動する兵庫」となることを目指すもの



#### (2) 推進体制

戦略の効果的な推進、評価・検証、施策の検討等を行うため、有識者による「ひょうご経済・雇用戦略推進会議」を毎年度開催

#### (3) 実行・評価・改善

- ① 戦略ごとに重要目標達成指標（KGI）、それを達成するための中間目標（KPI）を設定
- ② 指標をもとにした定期的な進捗管理により、戦略の実効性を高める

## 2. 9つの重点プロジェクトと施策展開

持続可能な地域経済の確立と雇用の創出・安定を目指す3つの方向性を推進するため、9つの重点プロジェクトを設定し、施策を展開

【基本戦略】

持続可能な地域経済の確立と雇用の創出・安定

【戦略全体の基調】

SDGsの推進

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

【方向性1】

兵庫を牽引する新たな産業の創出

社会課題の解決に挑戦する企業の創出、先端科学技術などが支える次世代・成長産業の育成

1 成長産業の育成

2 スタートアップエコシステムの形成

3 科学技術基盤を活用した技術革新支援

【方向性2】

中小企業の経営基盤の強化・持続的な発展

持続可能性と収益性を両立した循環経済を実現する中小企業の経営基盤強化

4 DX等による生産性の向上

5 経営の持続性向上

6 地場産業の競争力強化

【方向性3】

地域経済を支える人材の育成・確保

持続的成長の源泉となる人材への投資促進、多様な人材が働きやすい環境の整備

7 人への投資の推進

8 多様な人材の確保

9 誰もが生き生きと働ける環境づくり

# 方向性 1 兵庫を牽引する新たな産業の創出

重点プロジェクト	個別戦略	主な取組みの方向性
1 成長産業の育成	(1) 成長産業の競争力強化	<p>【成長産業 5 分野】</p> <p>ア) 水素等新エネルギー（蓄電池含む）、環境            イ) 航空産業、ドローン、空飛ぶクルマ ウ) ロボット産業            エ) 健康医療産業 オ) 半導体産業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 製造業の成長産業への参入促進と競争力強化</li> <li>・ 県内企業の水素社会への機運醸成、航空産業の振興</li> <li>・ 空飛ぶクルマ等の社会実装に向けた環境整備</li> </ul>
	(2) 産業立地条例による戦略的な投資促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 産業立地条例により成長産業の誘致を促進</li> <li>・ ベイエリアへの投資の促進</li> </ul>
2 スタートアップエコシステムの形成	(1) スタートアップ支援拠点の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 支援者の育成、企業間交流等の促進</li> <li>・ 国内外のスタートアップ支援を行うグローバル拠点を構築</li> </ul>
	(2) オープンイノベーションの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 既存企業とスタートアップのマッチングによるオープンイノベーション</li> </ul>
	(3) 起業家の再チャレンジを支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 再チャレンジを目指す起業家に対する活動を支援</li> </ul>
	(4) 若者や女性の起業支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 若者の起業家精神を醸成する事業等を展開</li> <li>・ 新たなビジネス創出に意欲的に取り組む人材を支援</li> </ul>
	(5) スタートアップによる地域課題解決の支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ スタートアップと地域課題解決のマッチング「ひょうごTECH」</li> <li>・ 地域住民による地域課題解決を支援</li> </ul>
3 科学技術基盤を活用した技術革新支援	(1) 科学技術基盤の産業利用促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ SPring-8、SACLA、富岳の産業利用</li> <li>・ 次世代電池、半導体の技術開発促進</li> </ul>
	(2) 先端技術人材の集積と育成支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県内産業の高度化に資する学術研究への助成</li> <li>・ 先端技術人材の育成や県内集積を促進</li> </ul>



オープンイノベーションイベント



SPring-8・SACLA

## 方向性2 中小企業の経営基盤の強化・持続的な発展

重点プロジェクト	個別戦略	主な取組みの方向性
4 DX等による生産性の向上	(1) 中小企業のDX導入促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>県内企業のDX推進に係る意識啓発や知識補完</li> <li>製造現場でのAI・IoT・ロボットの普及</li> </ul>
	(2) 中小企業の人材育成支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>県内企業や求職者に対するリスキリングの支援</li> <li>県内企業が取り組むデジタル推進人材育成の支援</li> </ul>
5 経営の持続性向上	(1) SDGsの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>県内企業のSDGsへの取組の重要性を周知</li> <li>SDGsの取組の認証制度等により県内企業の取組支援</li> </ul>
	(2) 新事業展開の支援と事業承継の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>関係機関と連携した円滑な事業承継、M&amp;Aの推進</li> <li>若手後継者の事業承継や新事業創出を支援</li> </ul>
	(3) 金融機関と連携した経営改善支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>金融機関や信用保証協会と連携した中小企業等の資金繰りの円滑化、経営改善の伴走型支援を展開</li> </ul>
	(4) ものづくり産業の競争力強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>ものづくり産業の技術革新を促進</li> <li>ものづくり産業の理工系人材の獲得支援、女子学生の就業促進</li> </ul>
	(5) 海外展開支援と外国・外資系企業誘致	<ul style="list-style-type: none"> <li>県内企業の国際的な事業展開、外国・外資系企業立地を促進</li> <li>アジア諸国との経済交流の促進</li> </ul>
	(6) 危機管理への対応と事業継続支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>サイバー攻撃等の危機に対応したBCP策定支援を展開</li> <li>県内企業が価格転嫁しやすい環境を整備</li> </ul>
	(7) 商店街の集客力強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>商店街への魅力的な店舗誘致などを支援</li> <li>新たな顧客層が訪れる仕組みづくりを支援</li> </ul>
	(8) 魅力ある県内企業の顕彰	<ul style="list-style-type: none"> <li>魅力的な県内企業の顕彰を推進</li> </ul>
6 地場産業の競争力強化	(1) 地場産業のブランド価値向上と販路拡大	<ul style="list-style-type: none"> <li>ブランド力強化や販路拡大、海外展開の支援</li> <li>大阪・関西万博を契機としたブランド価値と認知度の向上</li> </ul>





ロボット導入例  
歯ブラシの箱詰め作業自動化



「七夕夜市」  
(明淡商店街/明石市)

## 方向性3 地域経済を支える人材の育成・確保

重点プロジェクト	個別戦略	主な取組みの方向性	
7 人への投資の促進	(1) 中小企業の人材育成支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>県内企業や求職者に対するリスキングの支援（再掲）</li> <li>県内企業が取り組むデジタル推進人材育成の支援（再掲）</li> </ul>	
8 多様な人材の確保	(1) ダイバーシティ&インクルージョンの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>女性活躍推進企業（ミモザ企業）の認定等を促進</li> <li>外国人留学生と県内企業のマッチング促進</li> <li>高齢者の就労ニーズに合わせたマッチング支援</li> <li>県内企業の障害者雇用に関する理解促進</li> </ul>	 <p>高校生向けキャリア支援セミナー</p>
	(2) 大学生と県内企業のマッチング促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>県内大学生等と県内企業の早期マッチングを推進</li> <li>ものづくり産業の理工系人材の獲得支援（再掲）</li> <li>ものづくり産業への女子学生の就業促進（再掲）</li> </ul>	
	(3) 若年層をターゲットとしたUJIターンの促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>全国の大学と連携した県外大学生のUJIターンの促進</li> <li>企業と連携した若者の県内就職・定着の促進</li> <li>ものづくり産業の理工系人材の獲得支援（再掲）</li> <li>ものづくり産業への女子学生の就業促進（再掲）</li> <li>新たなビジネス創出に取り組む人材を支援（再掲）</li> </ul>	
9 誰もが生き生きと働ける環境づくり	(1) 誰もが働きやすい労働環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>県内企業が取り組む女性、外国人、高齢者、障害者が働きやすい職場づくりへの支援</li> </ul>	 <p>ワーク・ライフ・バランスフェスタ</p>
	(2) 新しい働き方の推進とワーク・ライフ・バランスの実現	<ul style="list-style-type: none"> <li>テレワークなどによる取組支援の充実・強化</li> <li>ワーク・ライフ・バランス取組企業の量的拡大と質的向上</li> </ul>	

## 3. 戦略推進会議の実施状況（R7年度）

### （1）ひょうご経済・雇用戦略推進会議 概要

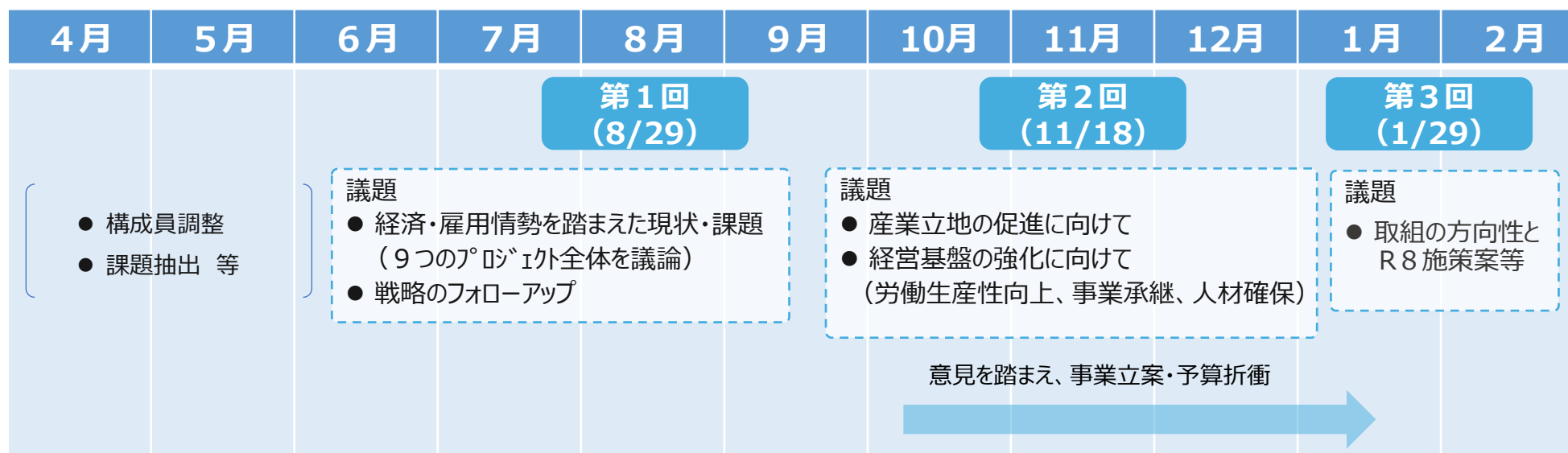
#### ■ 設置目的

- ひょうご経済・雇用戦略の効果的な推進
- 同戦略の評価・検証
- 新たな施策の検討

#### ■ 会議の位置づけ等

- 会議での議論の内容は、今後の政策形成の参考（機関意思のとりまとめなし）
- 推進会議の設置期間：1年
- R7年度有識者：15名

### （2）開催経過

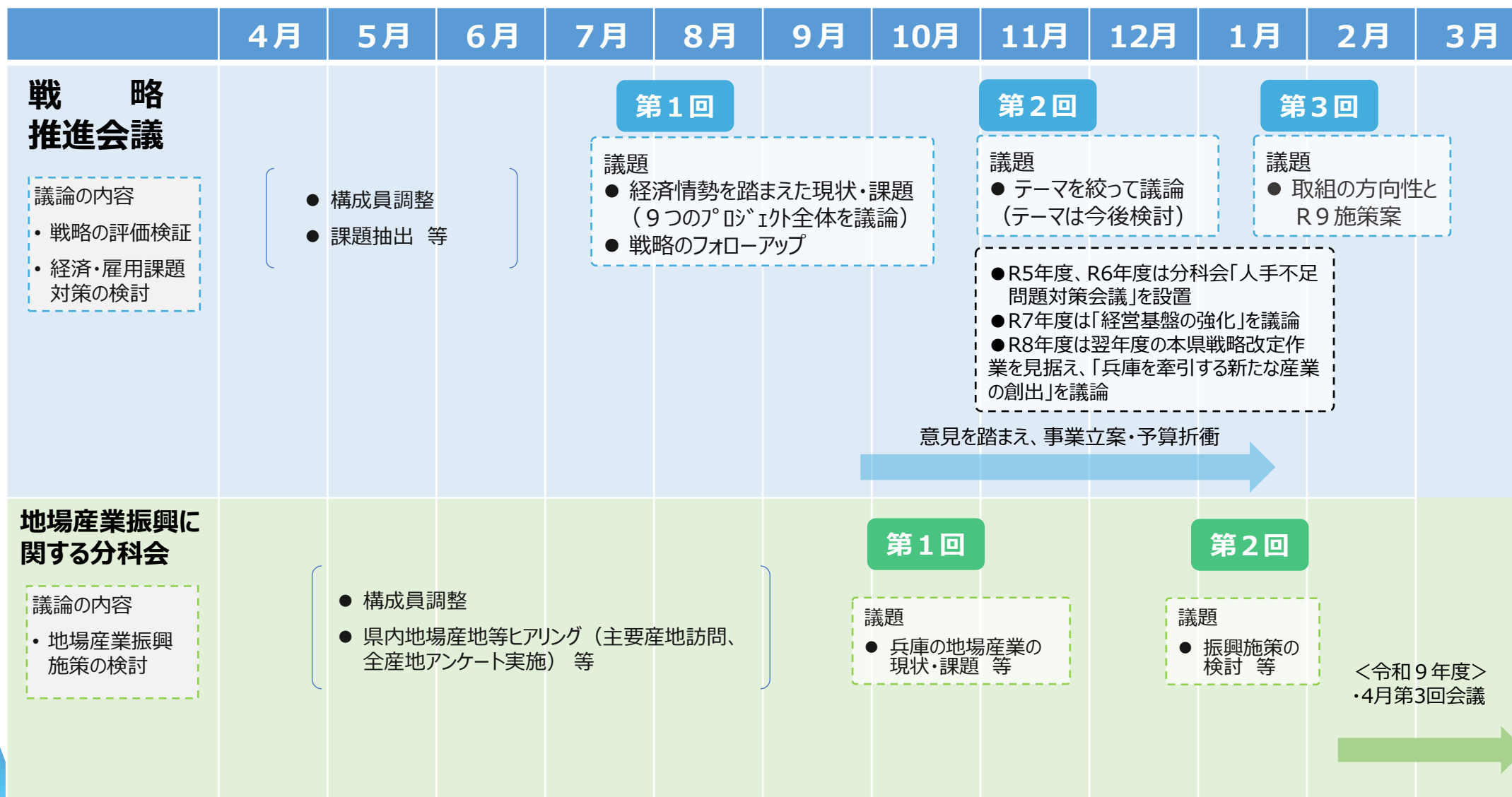


### 【参考】 R8年度からの主な施策化事例（ひょうご経済・雇用戦略推進会議）

- |                       |                                      |
|-----------------------|--------------------------------------|
| ① 産業立地をより一層推進する体制強化   | 【拡】 … 民有地情報発掘専門員の追加配置、全庁横断的な体制の構築    |
| ② 生産性、収益力向上に向けた設備導入支援 | 【新】 … GX・DX等や持続的な賃上げ環境整備を促進          |
| ③ 事業承継の活性化促進          | 【新】 … 被承継者・承継者向けに意識醸成を図るセミナー等を実施     |
| ④ 県外からの転職者確保支援        | 【新】 … 転職者向け合同企業説明会、転職エージェント向けセミナーを開催 |
| ⑤ 外国人労働者等の日本語学習体制強化   | 【新】 … 地域日本語教室支援者向け研修や企業向けセミナーを実施     |

## 4. R8年度戦略会議 実施案

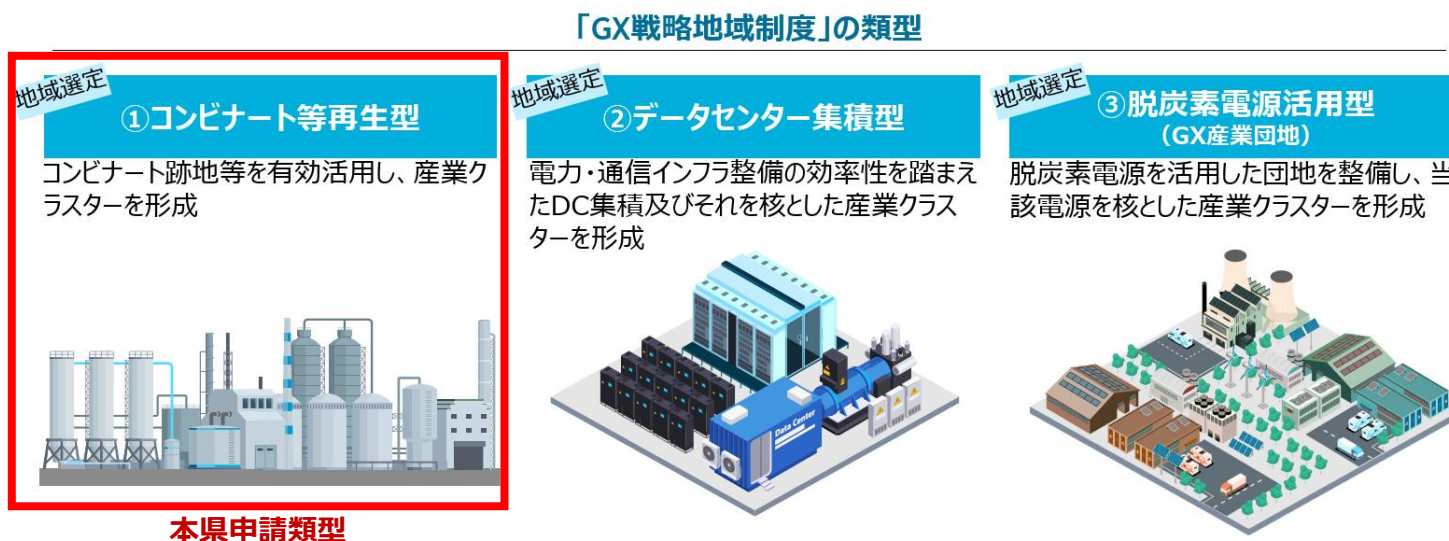
- 戦略のフォローアップ<sup>o</sup>、経済・雇用分野の課題や対策の議論を行い、令和9年度の施策・事業立案に繋げる
- 地場産業振興に関する検討会を分科会として位置づけ、議論経過は推進会議で報告



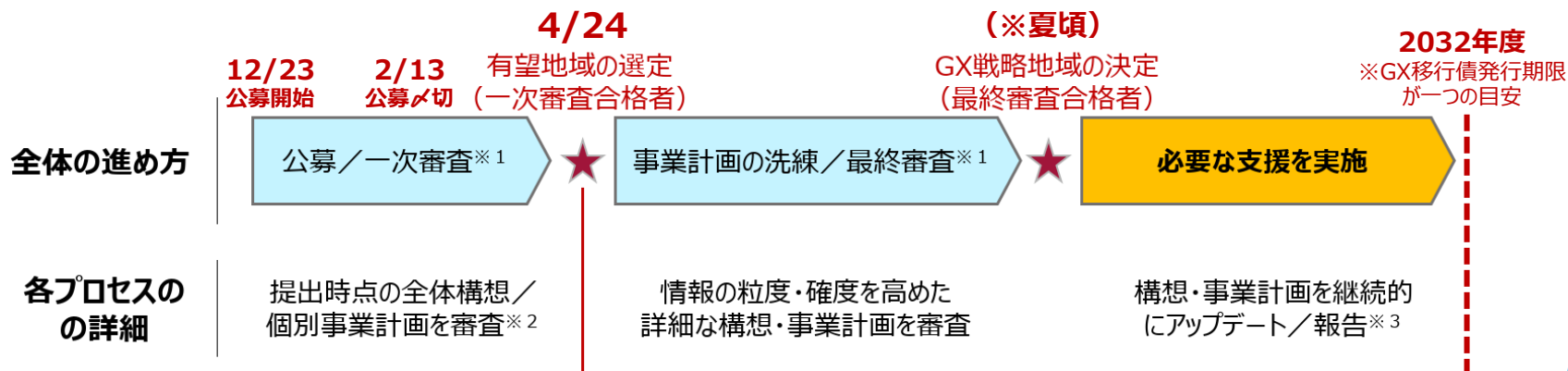
## IV GX戦略地域選定に向けた取組

### 1. 制度概要

- 国は産業資源であるコンビナート跡地等や地域に遍在する脱炭素電源等を核に「新たな産業クラスター」の創出を目指す「GX戦略地域」制度を創設



- 1次選定で有望地域を選定後、国による事業計画の洗練サポートを受けながら、今年夏頃に「GX戦略地域」を最終選定。本県は令和8年4月、有望地域に選定済



## 2. 本県構想概要

産業・脱炭素両面の高いポテンシャルをもとに、経済安全保障を具現化する「GX新産業クラスター」の確立により、世界市場で優位性を発揮

先端素材等の革新的なGX新産業の育成

GX新産業を支えるクリーンエネルギーの安定供給

イノベーションによる相乗効果





兵庫県

# ひょうご経済・雇用戦略（概要版）

## （2023～2027年度）



兵庫県  
2023年3月

# 戦略の位置づけ

▶本戦略は、ひょうごビジョン2050で示された社会を作っていくために、経済・雇用分野における中長期的な取組方針を定めるもの

ひょうご  
ビジョン  
2050

2050年に、誰もが希望を持って生きられる一人ひとりの可能性が広がる「躍動する兵庫」となることを目指すもの

経済関係の実行プログラム

(計画期間：2023(R5)～2027(R9)年度)

【経済・雇用分野の取組方針】 ※本戦略

ひょうご経済・雇用戦略

【観光分野の取組方針】

ひょうご新観光戦略

# 戦略の推進体制

- ▶県民、企業・事業者、大学・研究機関、地域金融機関、産業雇用団体・支援機関、国・市町の各主体と認識を共有
- ▶有識者で構成する「ひょうご経済・雇用戦略推進会議」等の各種会議や意見交換などを通じて戦略を推進

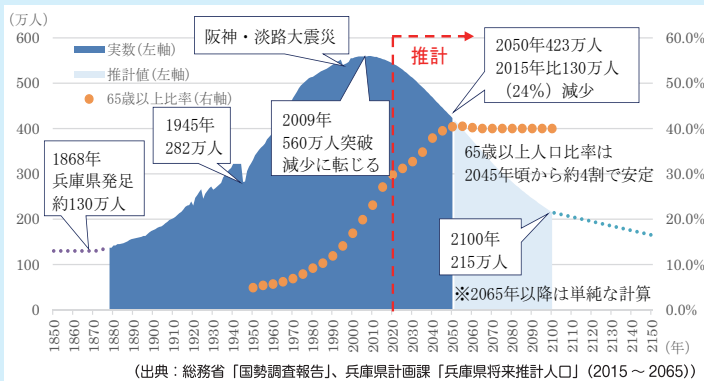
# 戦略の実行・評価・改善

- ▶戦略ごとに重要目標達成指標となるKGI、それを達成するための中間目標となるKPIを設定
- ▶当該指標をもとに、定期的なPDCAサイクルにより、戦略の実効性を高めていく

# 兵庫経済を取り巻く状況

## ○人口減少社会

- ・本県は本格的な人口減少社会に突入
  - ・2050年には2015年比で130万人（24%）減少する見込み
  - ・本県の生産年齢人口（15～64歳）は2000年頃から減少傾向
  - ・現在の趨勢が続いた場合、2050年には約200万人まで減少
- 【兵庫県の総人口及び65歳以上人口比率の推移】



## ○県経済の規模と地位

- ・県内総生産等の主要経済指標の全国順位は7位前後の地位
- ・経済のサービス化が進むものの製造品出荷額は全国5位

## ○企業立地件数の推移

- ・本県の企業立地件数は全国的に見ても上位だが、分譲可能な用地面積が大幅に減少していることもあり、2018年以降伸び悩み

## ○地場産業の変遷

- ・県内地場産業の生産金額はピーク時と比較すると大幅に減少

## ○商店街の変遷

- ・2006～2022年の間で、県内の商店街、小売市場団体数は約3割減少

## ○深刻化する人手不足

- ・本県の幅広い職種で求人超過の状況
- ・特に製造業は県内企業の43.9%が従業員不足(2021年)

## ○若年層の意識変化、転出超過

- ・本県の20歳代は長期的に転出超過傾向にあり、その理由は就職が最も多い（県内大学卒業者の県内企業就職率は3割弱）
- ・学生は職業選択時に成長できる環境や社会貢献を重視する傾向
- ・県内の理工系学部生の割合は6.6%と全国平均（17.6%）と比べて11ポイント低いなど、理工系人材が不足（2020年）

## ○新しい働き方の浸透

- ・緊急事態宣言が解除された2021年10月時点において、県内企業の24.5%がテレワークを実施

## ○SDGsの広がり

- ・県内企業の約半数がSDGsが今後重要となると認識しつつも、取組が順調な企業は全体の1割程度

## ○デジタル活用による事業変革

- ・県内企業のおよそ半数はDXの重要性が高まっていると考えているが、取組が進んでいるのは2割程度

## ○2025大阪・関西万博

- ・国内外から約2,820万人の来場が想定され、兵庫に人・モノ・投資を呼び込む絶好の機会となることが期待
- ・地域のSDGsを体現できる体験の場として、ひょうごフィールドパビリオンを展開し、世界中の人々に兵庫の魅力を発信

## ○神戸空港の国際化

- ・神戸空港において、2025年には国際チャーター便、2030年前後には国際線の定期便が就航される予定

# 兵庫県の目指す姿

## 兵庫県の目指す姿 (ひょうごビジョン2050)

2050年の  
兵庫の姿

誰もが希望を持って生きられる  
一人ひとりの可能性が広がる  
『躍動する兵庫』



## 経済・雇用分野 での目指す姿

社会課題を見だし、  
解決に取り組んでいく  
新たな挑戦の創出  
～チャレンジ先進県  
HYOGOの実現～

強みを生かし、持続可  
能な未来を見据えた次  
世代・成長産業の育成

持続可能性と収益性を  
両立する自立した経済  
を実現できる産業構造  
の確立

多様性を受入れ、生き  
生きと仕事ができる働  
きたい兵庫の実現

5つのめざす社会

### I 自分らしく生きられる社会

- ★① 自由になる働き方
- ② 居場所のある社会
- ★③ 世界へ広がる交流

### II 新しいことに挑戦できる社会

- ④ みんなが学び続ける社会
- ◆⑤ わきあがる挑戦
- ⑥ わきたつ文化

### III 誰も取り残されない社会

- ★⑦ みんなが生きやすい地域
- ⑧ 安心して子育てできる社会
- ⑨ 安心して長生きできる社会

### IV 自立した経済が息づく社会

- ⑩ 循環する地域経済
- ⑪ 進化する御食国
- ⑫ 活動を支える確かな基盤

### V 生命の持続を先導する社会

- ◆⑬ カーボンニュートラルな暮らし
- ★⑭ 分散して豊かに暮らす
- ◆⑮ 社会課題の解決に貢献する産業

## 基本戦略

【経済・雇用分野の目指す姿（基本戦略）】

### 持続可能な地域経済の 確立と雇用の創出・安定

コロナ禍によって浮き彫りとなった社会課題に対応し、人口減少社会においても豊かな生活を維持するため、自立した地域経済の仕組みづくりと雇用の創出及び安定に計画的に取り組んでいく

## 戦略全体の基調・3つの方向性

【戦略全体の基調】

### SDGsの推進



▶ SDGsの理念のもと、県民や企業・事業者等とともに、持続可能性と収益性を両立した地域経済の確立と多様な人材が活躍する安定的な雇用に向けた取組を推進

【基本戦略実現のための3つの方向性】

### 兵庫を牽引する新たな産業の創出

▶ 社会課題を見だし、解決に取り組んでいく新たな挑戦の創出  
～チャレンジ先進県HYOGOの実現～

### 中小企業の経営基盤の強化・持続的な発展

▶ 強みを生かし、持続可能な未来を見据えた次世代・成長産業の育成  
▶ 持続可能性と収益性を両立する自立した経済を実現できる産業構造の確立

### 地域経済を支える人材の育成・確保

▶ 多様性を受入れ、生き生きと仕事ができる働きたい兵庫の実現

# 戦略の全体像

【基本戦略】

持続可能な地域経済の確立と雇用の創出・安定

【戦略全体の基調】

SDGs の推進



【方向性①】

兵庫を牽引する新たな産業の創出

社会課題の解決に挑戦する企業の創出、先端科学技術などが支える次世代・成長産業の育成

①成長産業の育成

②スタートアップエコシステムの形成

③科学技術基盤を活用した技術革新支援

【方向性②】

中小企業の経営基盤の強化・持続的な発展

持続可能性と収益性を両立した循環経済を実現する中小企業の経営基盤強化

④DX等による生産性の向上

⑤経営の持続性向上

⑥地場産業の競争力強化

【方向性③】

地域経済を支える人材の育成・確保

持続的成長の源泉となる人材への投資促進、多様な人材が働きやすい環境の整備

⑦人への投資の推進

⑧多様な人材の確保

⑨誰もが生き生きと働ける環境づくり

## 9の重点プロジェクトと施策展開





### 兵庫を牽引する新たな産業の創出

重点プロジェクト	個別戦略	取組の方向性
 成長産業の育成	①成長産業の競争力強化 【成長産業5分野】 ・水素等新エネルギー（蓄電池含む）、環境 ・航空産業、ドローン、空飛ぶクルマ ・ロボット産業 ・健康医療産業 ・半導体産業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県内製造業の成長産業への参入促進と競争力強化（成長産業全般）</li> <li>・県内企業の水素社会への気運醸成（水素等新エネルギー（蓄電池含む）、環境）</li> <li>・ドローンの社会実装促進（航空産業、ドローン、空飛ぶクルマ）</li> <li>・空飛ぶクルマの離着陸場の整備（航空産業、ドローン、空飛ぶクルマ）</li> </ul> <p>写真提供：HYSTRA 世界初の液化水素運搬船による神戸・豪州間の水素輸送</p>
	②産業立地条例による戦略的な投資促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・産業立地条例により成長産業の誘致を促進</li> <li>・ベイエリアへの投資の促進</li> </ul>
 スタートアップエコシステムの形成	①スタートアップ支援拠点の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支援者の育成や拠点間の連携も含めたスタートアップ支援拠点の充実強化</li> <li>・コワーキングスペースの拡充による企業間交流の促進</li> <li>・国内外のスタートアップ支援を行うグローバル拠点を構築</li> </ul>
	②オープンイノベーションの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・既存企業とスタートアップのマッチングによるオープンイノベーションの推進</li> </ul>
	③起業家の再チャレンジを支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・再チャレンジを目指す起業家に対する活動支援を展開</li> </ul>
	④若者や女性の起業支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スタートアップチャレンジ甲子園など、若者の起業家精神を醸成する事業等を展開</li> <li>・新たなビジネス創出に意欲的に取り組む若者や女性を支援</li> </ul>
	⑤スタートアップによる地域課題解決の支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スタートアップと地域課題解決をマッチングするひょうごTECHイノベーションプロジェクトの推進</li> <li>・地域住民による地域課題解決を支援</li> </ul>
 科学技術基盤を活用した技術革新支援	①科学技術基盤の産業利用推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SPring-8、SACLA、スーパーコンピュータ「富岳」の産業利用を推進</li> <li>・次世代電池、半導体の技術開発促進</li> </ul> <p>写真提供：理化学研究所 スーパーコンピュータ「富岳」</p>
	②先端技術人材の集積と育成支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県内産業の高度化に資する学術研究への助成</li> <li>・先端技術人材の育成や県内集積を促進</li> </ul>

# 中小企業の経営基盤の強化・持続的な発展

重点プロジェクト	個別戦略	取組の方向性
DX等による生産性の向上 	① 中小企業のDX導入促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>県内企業のDX推進に係る意識啓発や知識補完</li> <li>製造現場でのAI・IoT・ロボットの普及</li> </ul>
	② 中小企業の人材育成支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>県内企業や求職者に対するリスクリングの支援</li> <li>県内企業が取り組むデジタル推進人材育成の支援</li> </ul>
経営の持続性向上 	① SDGsの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>県内企業のSDGsへの取組の重要性を周知</li> <li>SDGsへの取組の認証制度等により、県内企業の取組を支援</li> </ul>
	② 新事業展開の支援と事業承継の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>関係機関と連携した円滑な事業承継、M&amp;Aの推進</li> <li>若手後継者の事業承継や新事業創出を支援</li> </ul>
	③ 金融機関と連携した経営改善支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>金融機関や信用保証協会と連携し、中小企業等の資金繰りの円滑化を図るとともに、経営改善の伴走型支援を展開</li> </ul>
	④ ものづくり産業の競争力強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>ものづくり産業の技術革新を促進</li> <li>ものづくり産業への女子学生の就業促進</li> <li>ものづくり産業の理工系人材の獲得支援</li> </ul>  <p>女子学生とものづくり企業のマッチング</p>
	⑤ 海外展開支援と外国・外資系企業誘致	<ul style="list-style-type: none"> <li>県内企業の国際的な事業展開を支援</li> <li>外国・外資系企業立地を促進</li> <li>アジア諸国との経済交流の促進</li> </ul>  <p>トップセールスによる外資系企業誘致</p>
	⑥ 危機管理への対応と事業継続支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>サイバー攻撃等の様々な危機にも対応したBCP策定支援を展開</li> <li>コスト上昇局面において、県内企業が価格転嫁しやすい環境を整備</li> </ul>
	⑦ 商店街の集客力強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>商店街への魅力的な店舗誘致や個店の魅力強化を支援</li> <li>新たな顧客層が訪れる仕組みづくりを支援</li> </ul>
	⑧ 魅力ある県内企業の顕彰	<ul style="list-style-type: none"> <li>魅力的な県内企業の顕彰を推進</li> </ul>
地場産業の競争力強化 	① 地場産業のブランド価値向上と販路拡大	<ul style="list-style-type: none"> <li>SDGsの視点を取り入れた新製品開発や販路拡大、海外展開の支援</li> <li>2025大阪・関西万博でのフィールドパビリオンと連携したブランド価値と認知度の向上</li> </ul>  <p>漁網再生生地を利用した豊岡鞆</p>

# 地域経済を支える人材の育成・確保

重点プロジェクト	個別戦略	取組の方向性
人への投資の推進 	① 中小企業の人材育成支援（再掲）	<ul style="list-style-type: none"> <li>県内企業や求職者に対するリスクリングの支援</li> <li>県内企業が取り組むデジタル推進人材育成の支援</li> </ul>
多様な人材の確保 	① ダイバーシティ & インクルージョンの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>女性と県内企業のマッチングや女性活躍推進企業（ミモザ企業）の認定を促進</li> <li>外国人留学生と県内企業のマッチング促進</li> <li>高齢者の就労ニーズに合わせたマッチング支援</li> <li>県内企業の障害者雇用に関する理解促進</li> </ul>
	② 大学生と県内企業のマッチング促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>県内大学生と県内企業の早期マッチングを推進</li> <li>ものづくり産業の理工系人材の獲得支援（再掲）</li> <li>ものづくり産業への女子学生の就業促進（再掲）</li> </ul>  <p>県内企業の魅力発信フェア</p>
	③ 若年層をターゲットとしたUJITurnの促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>全国の大学と連携した県外大学生のUJITurnの促進</li> <li>ものづくり産業の理工系人材の獲得支援（再掲）</li> <li>ものづくり産業への女子学生の就業促進（再掲）</li> <li>新たなビジネス創出に意欲的に取り組む若者や女性を支援（再掲）</li> </ul>
誰もが生き生きと働ける環境づくり 	① 誰もが働きやすい労働環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>県内企業が取り組む女性、外国人、高齢者、障害者が働きやすい職場づくりへの支援</li> </ul>
	② 新しい働き方の推進とワーク・ライフ・バランスの実現	<ul style="list-style-type: none"> <li>テレワーク、ワーケーションなどによる取組支援の充実・強化</li> <li>ワーク・ライフ・バランス取組企業の量的拡大と質的向上</li> </ul>



## 兵庫県の産業・雇用に関する支援策

県ホームページで目的別にご覧いただけます。

産業・雇用支援早わかり

検索



<https://web.pref.hyogo.lg.jp/hayawakari/hayawakari.html>

## ひょうご経済・雇用戦略（概要版） （2023～2027年度）

令和5年（2023年）3月 発行：兵庫県

編集：兵庫県産業労働部地域経済課経済・雇用政策班  
〒650-8567 神戸市中央区下山手通5丁目10番1号  
TEL：078-362-3315 FAX：078-362-4274  
E-mail：chiikikeizai@pref.hyogo.lg.jp  
[https://web.pref.hyogo.lg.jp/work/cate3\\_302.html](https://web.pref.hyogo.lg.jp/work/cate3_302.html)